

令和2年度 第2回福祉用具・介護ロボット等研修 開催要綱

1 目的

現在、大分県ではノーリフティングケアを推奨し、各施設で浸透・定着しつつあり、利用者のみならず介護者のQOLにも大きな影響を与えています。

現在の医療・介護の現場では、車いすとベッドは日常生活で必須な福祉用具であり、使用頻度、過ごされる時間も多く占めています。そのため、対象者1人1人に適合した福祉用具の選定、適切な使用方法の指導は、現場の職員が習得しておく必要があると考えられます。

今回の研修では、車いす座位におけるシーティングスキルの向上のために、基礎知識から実践までを学んでいただき、明日から活用してもらうことを目的としています。

2 日時

令和3年2月19日（金） 10：00～16：00

（受付9：30～、オリエンテーション9：50～）

3 場所

大分県社会福祉介護研修センター 3階 302研修室、福祉用具展示場
（大分市明野東3丁目4番1号）

4 講師

社会福祉法人 五十鈴会 訪問看護ステーションいすず

理学療法士 神内 昭次 氏

5 対象者

医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、介護支援専門員、福祉用具貸与事業者、住宅改修事業者、行政職員等

6 資料代

1,000円

7 定員

30名 （先着順）

8 申込方法

申込みは先着順とさせていただきます。定員に達した場合は、受付終了をホームページにてお知らせしますので、申込前に一度ご確認ください。

別紙申し込み用紙により、令和3年1月28日（木）までにFAXにて当研修センター宛に提出願います。

受講決定通知は、FAXで送信いたします。申し込み後1週間を経過しても受講決定のFAXが届かない場合には、不達の場合もありますので、お手数ですが、担当者までご連絡ください。

申し込み後のキャンセルにつきましては必ず事前連絡をお願いします。

9 その他

- 1) 当日は動きやすい服装で、フェイスタオル4枚、バスタオル2～3枚の持参をお願いします（サンダル、スカート等は禁止）。
- 2) 当日受付時にお弁当（500円・お茶なし）の販売をしています。
- 3) やむを得ず欠席する場合は、必ず前日までに連絡をお願いします。
- 4) 申込者に関する個人情報、研修会事業のみの目的で使用することとし、他の目的で使用することはありません。
- 5) 適切な室温調整に努めていますが、個人差があるため、服装等で自己管理をお願いします。
- 6) 研修会場周辺の坂道や信号機のない交差点において交通事故が多発していますので、交差点での一旦停止や左右の安全確認を徹底してください。
- 7) 自然災害等により、研修の開催が困難であると判断した時は、急遽、日程変更等の対応をとる場合があります。その際は、大分県社会福祉介護研修センターのホームページによりお知らせします。
- 8) 当日はマスクの着用、自宅での検温を必ず行ってください。体調確認票（HPに添付しています）に朝の体温をご記入のうえ、当日受付で提出をお願いします。
発熱が認められる場合は、当センターに来られる前に、研修担当者までご連絡をお願いします。
- 9) 新型コロナウイルスにより、研修の延期・中止が決定しましたら、受講者にご連絡いたします。

【問い合わせ】

大分県社会福祉介護研修センター
介護研修・総合相談部

佐藤 圭一郎

大分県大分市明野東3丁目4番1号

TEL 097-552-6888

FAX 097-552-6868

令和2年度 第2回 福祉用具・介護ロボット等研修 日程

日程：令和3年2月19日（金）

会場：3F（302研修室）、福祉用具展示場

時間	研修内容
9:30 ～	受付
9:50 ～	開会・オリエンテーション
10:00 ～ 12:00	【第1部】 (講義) 『より良く座るための車いすシーティングの基本と理論』 講師：訪問看護ステーションいすず 理学療法士 神内 昭次 氏
12:00 ～ 13:00	昼食・休憩
13:00 ～ 16:00	【第2部】 (実技) 『車いす上での不良姿勢体験と、家にある物で出来るシーティング実践』 講師：訪問看護ステーションいすず 理学療法士 神内 昭次 氏